



第3回NPO法人六樹会パソコンサロン理事会議事録

日 時 平成26年3月19日（水曜日）午前9時00分から11時20分

場 所 奈良県社会福祉総合センタ2階 ボランティアルーム

出 席 者 鎌田 洋、中垣 修、松本久美子、松本はるみ、横尾敏雄
(オブザーバー参加者)

小走 淑代、笛尾 裕久、佐藤 弘、佐渡 正治、藤崎 和子、松本 啓、山下征一郎
(敬称省略)

資 料 ①第2回アンケートを終えて

②平成26年度NPO法人六樹会パソコンサロン総会議案集（案）

審議事項

第1号議案 第2回アンケート結果について

第2号議案 平成26年度定期総会について

第3号議案 その他

開会

定刻に、代表の横尾さんが議長となり、役員会の開催を宣言した。

出席者報告

役員の出席を確認するとともに、小走 淑代、笛尾 裕久、佐藤 弘、佐渡 正治、藤崎 和子、松本 啓、山下征一郎に参加を要請して、オブザーバーとして参加を頂いた。なお、長瀬康彦理事は、所要のために、委任状により参加となった。

議事録書名人選出

議長から議事録署名人の選出について諮ったところ、「議長一任」の声があったので、議長から松本(久)さん、松本(は)さんの両名を指名したところ、満場一致をもって選出した。

議案審議結果

第1号議案 第2回アンケート結果について

事務局長より議案集に基づき、去る3月5日の「六樹会サロン」で実施した会員に対するアンケート結果が次の通り報告された。

アンケートで、「本年度の活動に参加して」「本会の参加の目的」「来年度も活動に参加されますか」「サポートに対する知識」「技術の自己評価」「活動日数について」について回答を求めた結果、パソコン学習が目的である方も多くいたが、反面、毎週でも活動をと言われる方が半数であり、本会の趣旨を十分に理解し活動を進めたい方を中心に活動を行うなど、来年度に向けて、会員の要望を



満たし、講座の充実を考えた抜本的な運営方法を考える必要性が浮き彫りになった。
なお、アンケートの結果、2名の会員が本年度で活動を終えることとなった

上記の内容を確認後、アンケートの会員のコメントを参考に、来年度の活動指針の意見交換を行った。
意識合わせの結果は、次の通りである。

(1) 「六樹会パソコンサロン」の進め方について

- ① 本講座の基本はテキストであり、それを補完する資料として、ホームページに掲載している「学習のポイント」および「練習問題の解き方」であり、基本的な進め方はこの3点セットで行っているが、各教室の進め方は、受講生の理解に合わせて臨機応変の対応が必要である。
- ② サポータは講師の説明内容を充分に理解して、その通りの説明を行うのが鉄則であり、自分の判断での受講生への指導は、受講生に迷惑をかけることであり、絶対にあってはならないことである。

(2) 「相談サロン」について

- ① 「相談サロン」のあり方については、アンケートのコメントだけでなく、出席者から、相談者の費用対効果を考えた時参加費を減額すべき等、様々な意見が出されたが、来年度の相談者がどの程度になるか、今一読み取れないところであり、来年度事業計画に当たっては現状のままとして、走りながら講師会・理事会で検討することにした。
- ② 会員から「相談サロン」の参加希望があったが、あくまでも「相談サロン」は、応用科修了生の後フォローのために開催しているものであり、参加は認められない。

(3) 「六樹会サロン」について（会員の技術向上）

- ① 「六樹会サロン」は、これまで本会の活動方針の意識統一と会員の技術向上、そして会員の親睦の場と開催して来たが、会員は単なる自分のパソコンの学習の場と考えて参加されている者も多く、今一度、「六樹会サロン」の目的を明確にする必要がある。
- ② 運営体制にも絡むところであり、様々な意見が出されたが、来年度は、会員の技術向上の場として、毎月第3水曜日に開催し（ただし、年2回は、総会および臨時総会に充てる）、本会の運営方法等基本的活動指針については、「六樹会サロン」とは切り離し、別日程で理事会・講師会を開催して意識合わせを行う。
- ③ 会員は、あくまでもサポータとして活動するために必要な技術取得のために「六樹会サロン」に参加するのであり、その趣旨を充分理解して参加する必要がある。
- ④ カリキュラム等、「六樹会サロン」の開催方法については、今後、会員の要望を聞き、講師会で検討して進める。
- ⑤ サポータを務めるために知識・技能の習得は、「六樹会サロン」で学ぶとともに、これまでと同様に基本的には自己啓発とする。
- ⑥ 今年度実施をした樋原教室の聴講は、やはり講座運営上あまり良くないものであり、今後の



聴講は、本会入会時1年目の方のみとする。ただし、樋原教室の講座は、本会の基本講座を目指して開催しており、講師会のメンバーは、講座内容の統一のために参加は自由とする。

(4) 運営体制について

- ① アンケートのコメントに、組織のスリム化、少数精鋭との意見もあり、来年度は、講師会を中心に各教室の運営に当たる。そのため、理事=メイン講師であり、隔月の第1水曜日に理事会・講師会を開催して、本会の運営に関する様々な意識合わせを行う。
- ② サポータについては、本会の趣旨を十分に理解し活動を進めたい方を中心に配置するとともに、「六樹会サロン」において、充分な知識技能がつきより活動を進めたい方がサポータを担当する。

(5) 経費・受講料等について

- ① アンケートに、経費・受講費に関するコメントが2~3あったがこれまで通りの運営を行う。
- ② 本年度は、会場整備の一環として講師会メンバーのパソコンの高速化のためにSSDを導入した結果、経費が拡大している。その対応策を事務局長から提案があり、了承された。

第2号議案 平成26年度定期総会について

(1) 開催要旨について

事務局長より、平成26年度総会の開催について下記のとおり提案があり、了承された。

- ⌚ 日 時 平成26年4月16日（水曜日）午前9時30分から正午まで
- ⌚ 場 所 奈良県社会福祉総合センタ 2階ボランティアルーム
- ⌚ 議 題
 1. 議長選出
 2. 議事録署名人の選出
 3. 代表挨拶
 4. 新会員自己紹介
 5. <<第1号議案>> 平成25年度の活動を振り返って
 6. <<第2号議案>> 平成25年度 会計報告
 7. <<第3号議案>> 平成25年度 会計監査報告
 8. <<第4号議案>> 平成26年度の活動（案）について
 9. <<第5号議案>> 平成26年度予算案（案）について
 10. <<第6号議案>> 役員改選について
 11. <<第7号議案>> その他

(2) 総会議案集（案）の審議について

(ア) 平成25年度の活動を振り返って

- ① 事務局長より概略の説明が行われ、後日、各理事のコメントを受けて議案集として取りまと



める。

(イ) 平成26年度活動について

- ① 事務局長より作成途中の議案集(案)の説明がなされたが、本日の第1号議案の審議結果を踏まえて議案集として取りまとめる。
- ② 活動日程については、理事会・講師会の日程追加と、香芝教室の一部の日程変更を審議し、了承された。

(ウ) 役員改選について

- ① 事務局長より、議案集(案)に基づき役員候補者の提案があり、承認された。

(エ) 最終的な総会議案集(案)について

- ① 会計報告、予算案等を含め、総会議案集の作成については、改めて理事会を開催するのではなく、三役に一任された。

第3号議案 その他

(1) 平成25年度入会説明会の開催について

本年度の入会希望者は、当講座を修了される方4名から申し込みを受けており、4月2日（水曜日）に入会説明会を開催することとして、本日、案内書を送信したことが理事長より報告された。

以上をもって議事全部を終了し、11時20分に閉会した。その後、引き続き講師会を開催した。

以上この議事録が正確であることを証します。

平成26年3月26日

議長 横尾敏雄

議事録署名人 松本ほるみ

議事録署名人 松本久美子

